雲南夢ネットインターネット接続サービス

設定手順書 メール設定編

Out1ook2013 (POPS)

雲南市。飯南町事務組合

(1) [Outlook2013]を起動すると次の画面が表示されます。

[次へ]をクリックします。

Microsoft Outlook 2013 へようこそ

Outlook 2013 へようこそ
Outlook は、電子メール、予定表、連絡先、仕事などの管理に役立つ強力な機能を備えたパーソナル アシスタントです。
使ってみましょう。次のステップでは、電子メールアカウントを追加します。
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

×

(2)電子メールアカウントの追加画面で、[はい]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

Microsoft Outlook アカウントの設定	
電子メール アカウントの追加	Ť
Outlook を使って、所属している組織の Microsoft Exchange Server や、Microsoft Office どの電子メール アカウントに接続します。 POP、IMAP、Exchange ActiveSync のアカウントにも接	365 に含まれる Exchange Online のアカウントな 現代できます。
電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか?	
● IEVYY ● WAR(Q)	
	< 戻る(8) 次へ(N) > キャンセル

(3)表示された画面にて、[自分で電子メールやその他のサービスを使う為の設定をする(手動設定)]を選択し、 [次へ]をクリックします。

アカウントの追加 自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定する	か、または他の種類のサーバーに接続します。	
◎ 電子メール アカウント(A)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
名前(Y):	例: Elji Yasuda	
電子メール アドレス(E):	例: elji@contoso.com	
パスワード(P): パスワードの確認入力(T):		
	インターネットサービスプロバイダーから提供されたパスワードを入力して伏さい。	
◎ 自分で電子メールやその他の)サービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	
	< 戻る(B) 次へ (N)> ====================================

(4)表示された画面にて、[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。

ウントの追加	 >
サービスの選択	×
 Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M) Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A) Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします 	
 POP または IMAP(P) POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します 	
◎ その他(O) 以下の一覧に示されている種類のサーバーに接続します	
Fax Mail Transport	
< 厚る(B) 次へ(N) >	347/7/1

(5)アカウント情報を設定し、[詳細設定]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	xxxx	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。
電子メール アドレス(E):	xxxx@xxxx.jp	
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):	xxxx.jp	「レベヘ」でグリックしたらアカワント設定で自動的にナスト9る (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	xxxx.jp	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		● 新しい Outlook データファイル(W)
アカウント名(U):	XXXXX	💿 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*****	参照(S)
☑ パス5	ワードを保存する(R)	
アカウント名(U): パスワード(P): 図パス5	xxxx ******** フードを保存する(R)	 ● 既存の Outlook データ ファイル(X) 参照

名前	任意の名前を入力します。(※設定した名前が送信先に表示されます)
電子メールアドレス	登録通知に記載の「メールアドレス」を入力します。
アカウントの種類	「POP3」を選択します。
受信メールサーバー	〔木次局〕bs.kkm.ne.jp
	〔大東局〕 mail.yoitoko.jp
	〔掛合局〕ml-i.i-yume.ne.jp
	〔飯南局〕pop3.iinan-net.jp
送信メールサーバー	〔木次局〕bs.kkm.ne.jp
	〔大東局〕 mail.yoitoko.jp
	〔掛合局〕ml-i.i-yume.ne.jp
	〔飯南局〕 smtp.iinan-net.jp
アカウント名	登録通知に記載の「メールアカウント」を入力します。
パスワード	登録通知に記載の「メールパスワード」を入力します。
パスワードを保存する	チェックを入れます。

(6)「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。

「送信サーバー」タブを選択し、下記の表を参照にして、各項目を設定します。

インターネット電子メール	設定
全般 送信サーバー	詳細設定
☑送信サーバー (SMTP)) は認証が必要(O)
	-こ同じ設定を使用する(U) スワードでログオンする(L)
アカウント名(N):	
パスワード(P):	
□ セキュリティでほ	
◎ メールを送信する育	前に受信メール サーバーにログオンする(I)
	OK +721

送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェックします。
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	オンにします。

(7)同じメールを2ヶ所で受信されたい等の特別な理由がない限り、

[サーバーにメッセージのコピーを置く]のチェックを外します。

[詳細設定]をクリックし、各項目を設定し、[OK]をクリックしてプロパティ画面を閉じます。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)
マ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O): 587
使用する暗号化接続の種類(C): TLS 💌
サーバーのタイムアウト(T) 短い
 ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 → 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル

受信サーバー (POP3)	「995」に変更します。
「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックします。
送信サーバー(SMTP)	「587」に変更します
使用する暗号化接続の種類	「TLS」を選択します。
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックを外します。

(8)「アカウントの追加」画面にて[次へ]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	XXXX	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	xxxx@xxxx.jp	04.2 *
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):	xxxx.jp	[次へ] をクリックしたらアカワント設定を目勤的にナストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	xxxx.jp	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報	21 	◎ 新しい Outlook データ ファイル(W)
アカウント名(U):	XXXX	⑦ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*****	参照(S)
☑ パス5	フードを保存する(R)	
三 メール サーバーがセキュリティで保	護されたパスワード認証 (SPA) に対	対応し
ている場合には、チェックポックスを	オンにしてください(Q)	=#6m=n-+/+, 1

(9) テストアカウント設定画面が表示され、テストメールが送信されます。

テストが完了したら、[閉じる]をクリックします。

すべてのテストが完了しました。【閉じる】をクリックして統行してください。		中止(5)
		閉じる(C)
127 13-		
920	状况	
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

(10) [完了] ボタンを押してメールアカウントの登録は完了です。

アカウントの変更	X
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
< 戻る(B) 完了	